

中小企業月次景況観測

[2017年2月調査]

<2月28日(火)14時発表>
商工中金 調査部

【概要】

景況感は慎重な見方が続くものの、 売上高は2ヵ月連続の増加

(1) 景況判断

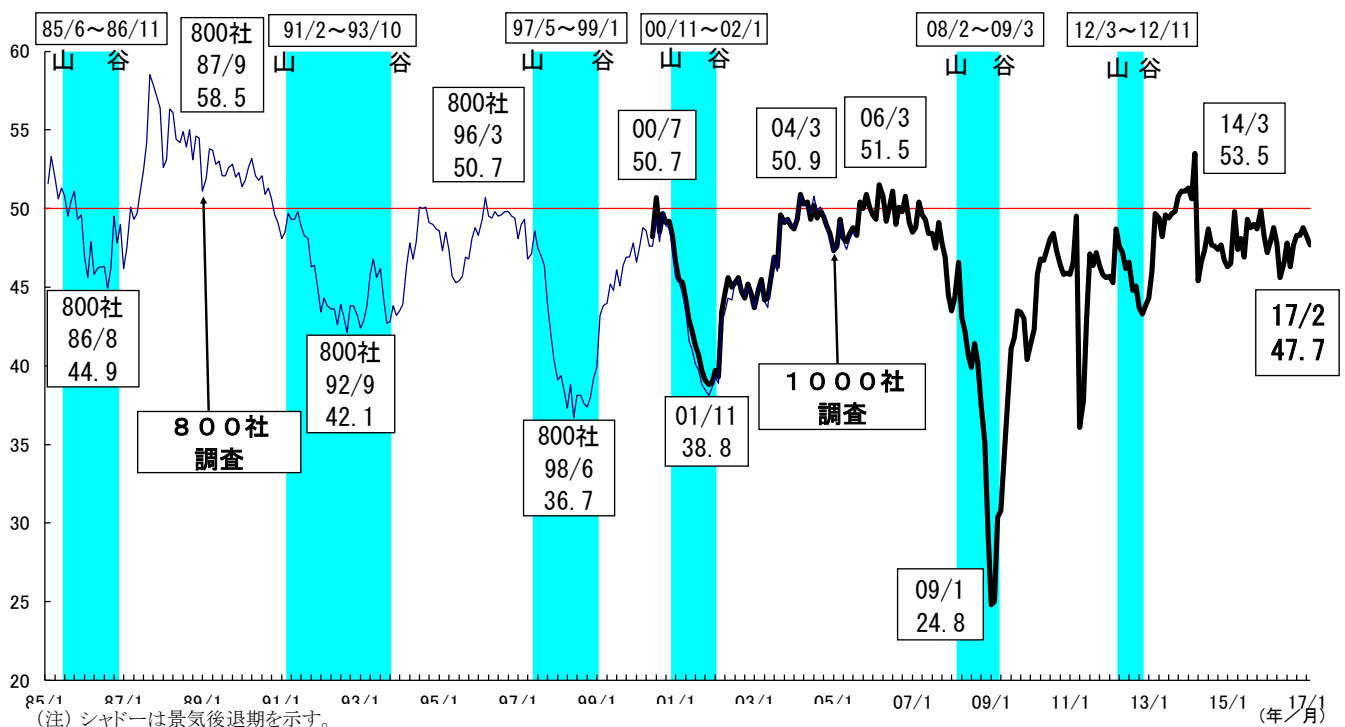
2月の景況判断指数は47.7と、前月(48.3)から0.6ポイント低下。2ヵ月連続して低下した。
製造業は46.9(前月47.2)と0.3ポイント低下。2ヵ月連続して低下した。
非製造業は48.4(前月49.1)と0.7ポイント低下。2ヵ月ぶりに低下した。
3月は全産業で50.2と上昇を見込む。**製造業**は50.7、**非製造業**は49.7、ともに上昇を見込む。

(2) 売上高

1月の売上高(前年同月比)は+0.8%(前月同+0.8%)と、2ヵ月連続して増加した。
2月は同▲0.9%、**3月**は同▲3.0%を見込む。
製造業は同+1.6%(前月同+2.0%)と2ヵ月連続して増加した。
2月は同▲1.2%、**3月**は同▲1.3%を見込む。
非製造業は同▲0.0%(前月同▲0.4%)と10ヵ月連続して減少した。
2月は同▲0.5%、**3月**は同▲4.7%を見込む。

(3) 業況判断

- ①**販売価格**は0.0と「上昇」超から「不変」へ。
- ②**仕入価格**は+12.5と「上昇」超幅が縮小。
- ③**採算状況**は▲5.5と「悪化」超幅が縮小。
- ④**資金繰り**は▲2.3と「悪化」超幅が拡大。
- ⑤**製品在庫**は▲7.1と「過剰」超幅が縮小。
- ⑥**生産設備**は▲2.2と「過剰」超幅が拡大。
- ⑦**雇用状況**は+17.9と「不足」超幅が縮小。



【(1) 景況判断】

景況感は慎重な見方が続く

○…**2月**の景況判断指数は47.7と、前月(48.3)から0.6ポイント低下。2ヵ月連続して低下した。

3月は50.2と上昇を見込む。

○…**業種別**にみると、**製造業**は46.9(前月47.2)と0.3ポイント低下。2ヵ月連続して低下した。**非製造業**は48.4(前月49.1)と0.7ポイント低下。2ヵ月ぶりに低下した。

3月は製造業が50.7、非製造業が49.7と、ともに上昇を見込む。

個別の業種では、全15業種のうち、7業種が上昇、7業種が低下、1業種が横ばい。50を超えたのは、⑧**電気機械**(50→53)、⑬**不動産**(50→51)の2業種だった。

【(2) 売上高】

売上高は2ヵ月連続の増加

○…**1月**の売上高(前年同月比増減率、建設・不動産を除く900社)は+0.8%(前月同+0.8%)と、2ヵ月連続して増加した。

売上のピーク(2008年4月)からの落ち込み度合いをみると、**1月**は94となった。(P.8参照)先行きについては、**2月**は同▲0.9%、**3月**は同▲3.0%と、ともに減少を見込む。

○…**業種別**にみると、**製造業**は同+1.6%(前月同+2.0%)と、2ヵ月連続して増加した。

2月は同▲1.2%、**3月**は同▲1.3%と、ともに減少を見込む。

非製造業(除く、建設・不動産)は同▲0.0%(前月同▲0.4%)と、10ヵ月連続して減少した。

2月は同▲0.5%、**3月**は同▲4.7%と、ともに減少を見込む。

【(3) 業況判断】

雇用状況は5ヵ月ぶりに「不足」超幅縮小

[①販売価格:前月比「上昇」-「下落」] **「上昇」超から「不変」へ**

○…**2月**の販売価格DIは0.0(前月+1.5)と、「上昇」と「下落」が同数となった。製造業(▲0.9)は「下落」超幅が拡大し、非製造業(+0.7)は「上昇」超幅が縮小した。

3月予測は+1.6。

[②仕入価格:前月比「上昇」-「下落」] **「上昇」超幅が縮小**

○…**2月**の仕入価格DIは+12.5(前月+13.9)と、「上昇」超幅が縮小した。製造業(+13.6)は「上昇」超幅が拡大し、非製造業(+11.6)は「上昇」超幅が縮小した。

3月予測は+12.1。

[③採算状況:前月比「好転」-「悪化」] **「悪化」超幅が縮小**

○…**2月**の採算状況DIは▲5.5(前月▲6.7)と「悪化」超幅が縮小した。製造業(▲7.6)、非製造業(▲3.8)、ともに「悪化」超幅が縮小した。

3月予測は▲1.6。

[④資金繰り:前月比「好転」-「悪化」] **「悪化」超幅が拡大**

○…**2月**の資金繰りDIは▲2.3(前月▲1.0)と、「悪化」超幅が拡大した。製造業(▲3.8)、非製造業(▲1.1)、ともに「悪化」超幅が拡大した。

3月予測は▲1.3。

[⑤製品在庫:「不足」-「過剰」] **「過剰」超幅が縮小**

○…**2月**の製品在庫DIは▲7.1(前月▲8.0)と、「過剰」超幅が縮小した。

3月予測は▲5.7。

[⑥生産設備:「不足」-「過剰」] **「過剰」超幅が拡大**

○…**2月**の生産設備DIは▲2.2(前月▲1.8)と、「過剰」超幅が拡大した。

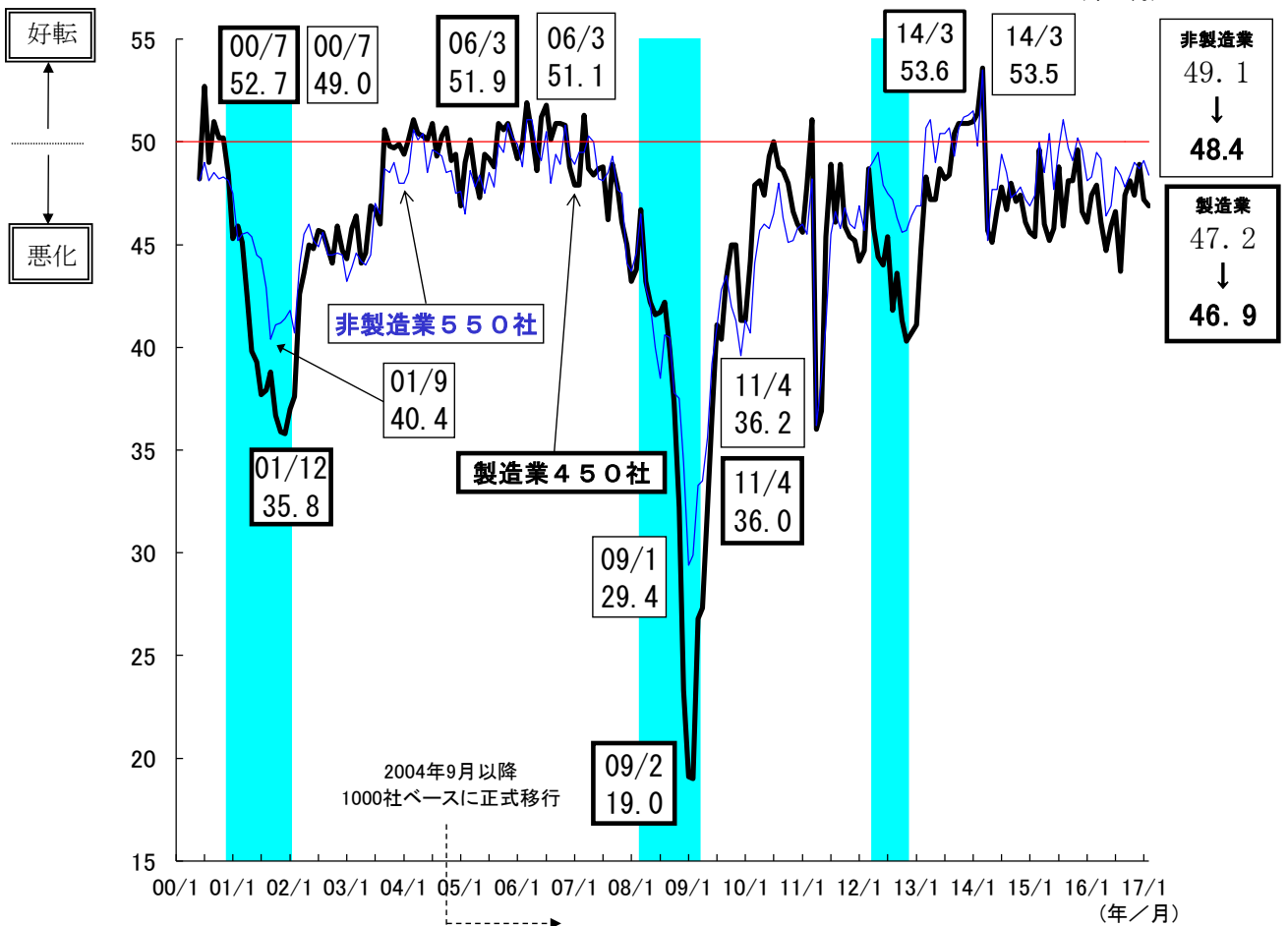
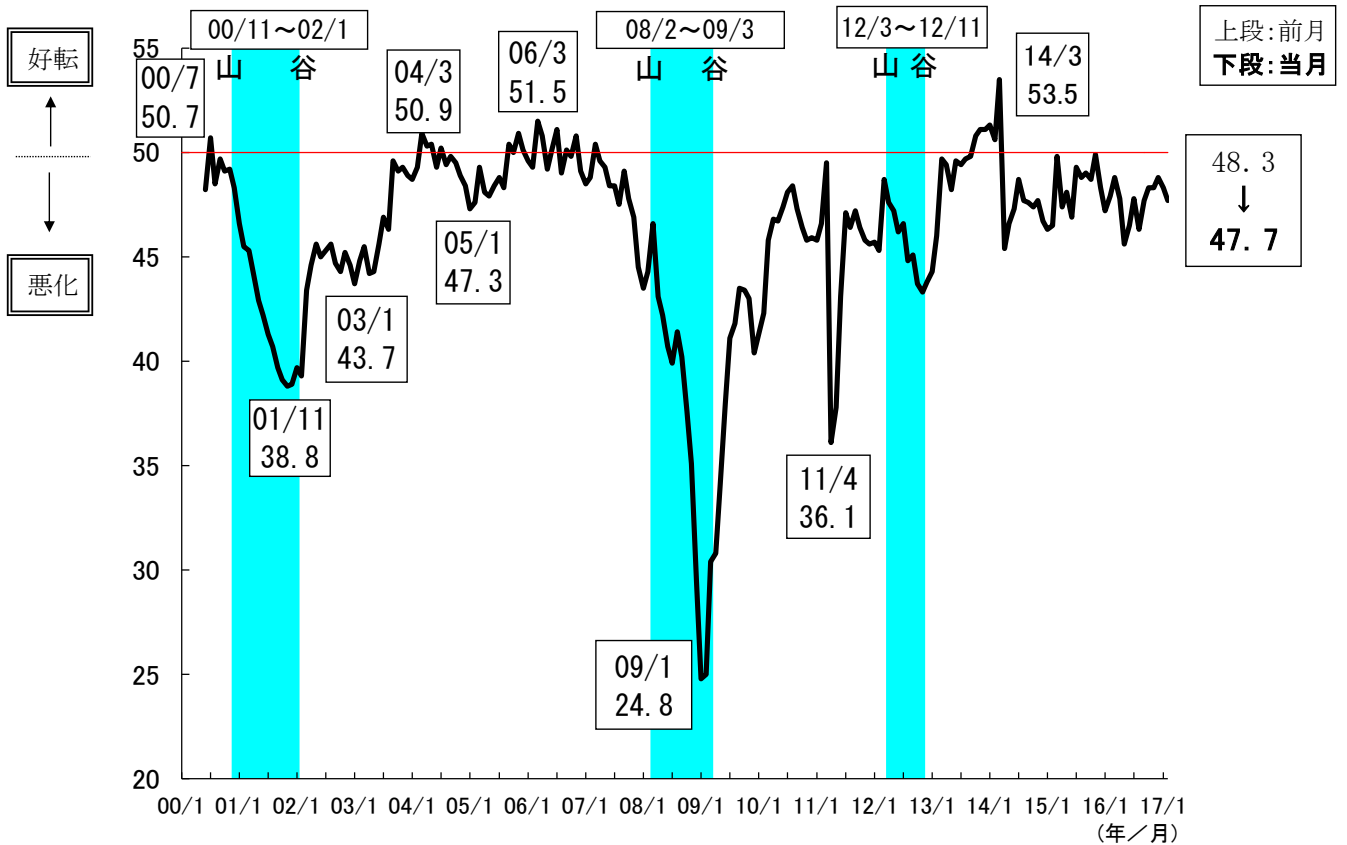
3月予測は▲1.0。

[⑦雇用状況:「不足」-「過剰」] **「不足」超幅が縮小**

○…**2月**の雇用状況DIは+17.9(前月+19.3)と、「不足」超幅が縮小。5ヵ月ぶりに縮小した。製造業(+9.3)は「不足」超幅が拡大し、非製造業(+24.9)は「不足」超幅が縮小した。

3月予測は+18.6。

図1 景況判断指数(全産業1000社)



(注1) 2000年6月～2004年8月の正式な公表値は800社ベースで、1000社ベースへの正式公表ベース移行は2004年9月以降。なお、1000社ベースは2002年2月以降、参考資料として公表を行っている。

(注2) 景況判断指数についてはP17「調査要領」参照。

(注3) シャドーは景気後退期を示す。

(1) 景況判断／景況判断指数

	2016/9	10	11	12	2017/1	2	前月差	3予測
全産業 1000社	47.7 [48.2]	48.3 [48.7]	48.3 [48.2]	48.8 [49.0]	48.3 [47.0]	47.7 [48.8]	▲ 0.6	50.2
製造業計 450社	47.4 [47.7]	48.1 [48.0]	47.4 [47.2]	48.9 [47.9]	47.2 [45.9]	46.9 [48.2]	▲ 0.3	50.7
非製造業計 550社	47.8 [48.6]	48.4 [49.3]	49.0 [48.9]	48.7 [49.9]	49.1 [47.9]	48.4 [49.3]	▲ 0.7	49.7

(製造業)

1 繊維 50社	44 [45]	46 [45]	45 [45]	46 [46]	46 [45]	45 [46]	▲ 1.0	45
2 木材・木製品 50社	47 [51]	46 [47]	46 [44]	50 [47]	40 [46]	41 [42]	+ 1.0	44
3 印刷 50社	45 [48]	48 [49]	49 [48]	50 [49]	50 [48]	45 [47]	▲ 5.0	55
4 化学 50社	49 [51]	49 [50]	48 [49]	50 [47]	44 [45]	48 [50]	+ 4.0	52
5 鉄鋼 50社	52 [50]	50 [51]	52 [49]	50 [50]	51 [48]	50 [53]	▲ 1.0	56
6 金属製品 50社	44 [49]	49 [53]	47 [48]	50 [48]	44 [44]	46 [46]	+ 2.0	45
7 一般機械 50社	48 [44]	49 [44]	46 [47]	45 [48]	51 [46]	47 [48]	▲ 4.0	45
8 電気機械 50社	50 [46]	48 [47]	46 [47]	48 [50]	50 [46]	53 [52]	+ 3.0	54
9 輸送用機械 50社	48 [45]	48 [46]	48 [48]	51 [46]	49 [45]	47 [50]	▲ 2.0	60

(非製造業)

10 建設 50社	48 [48]	49 [49]	50 [47]	51 [49]	48 [49]	50 [49]	+ 2.0	52
11 卸売 100社	47.0 [47.0]	45.0 [47.0]	48.0 [49.0]	49.0 [48.5]	50.5 [47.5]	44.5 [48.5]	▲ 6.0	49.5
12 小売 100社	45.0 [47.5]	47.0 [47.5]	49.0 [47.0]	47.0 [50.5]	46.5 [48.0]	47.5 [46.5]	+ 1.0	47.5
13 不動産 50社	52 [52]	54 [54]	51 [50]	52 [53]	50 [48]	51 [53]	+ 1.0	52
14 トラック運送 50社	47 [48]	49 [47]	49 [51]	49 [50]	50 [48]	49 [51]	▲ 1.0	49
15 サービス 200社	48.8 [49.5]	49.0 [50.8]	48.8 [49.5]	48.0 [49.8]	49.5 [47.8]	49.5 [49.8]	0.0	50.0
情報通信 50社	49 [52]	52 [51]	50 [52]	50 [53]	51 [51]	51 [53]	0.0	52
飲食店・宿泊 50社	46 [47]	48 [49]	48 [51]	43 [46]	47 [44]	45 [44]	▲ 2.0	49
その他のサービス 100社	50.0 [49.5]	48.0 [51.5]	48.5 [47.5]	49.5 [50.0]	50.0 [48.0]	51.0 [51.0]	+ 1.0	49.5

(注1)「景況判断指数」=((「好転」企業数×1+「不変」企業数×0.5)÷調査対象企業数)×100

指数が50を上回っていれば調査対象企業群の景況判断が前月より「好転」したことを表し、50を下回っていれば景況判断が前月より「悪化」したことを表す。

(注2)「予測」は、調査月の翌月の景況判断を、当月の景況判断指数と同じ算出方法で指数化したもの。

(注3) []内の数値は、当該月の前月調査時点における予測値。(注4)右列と右から3列目の上段数値が今回の調査結果。

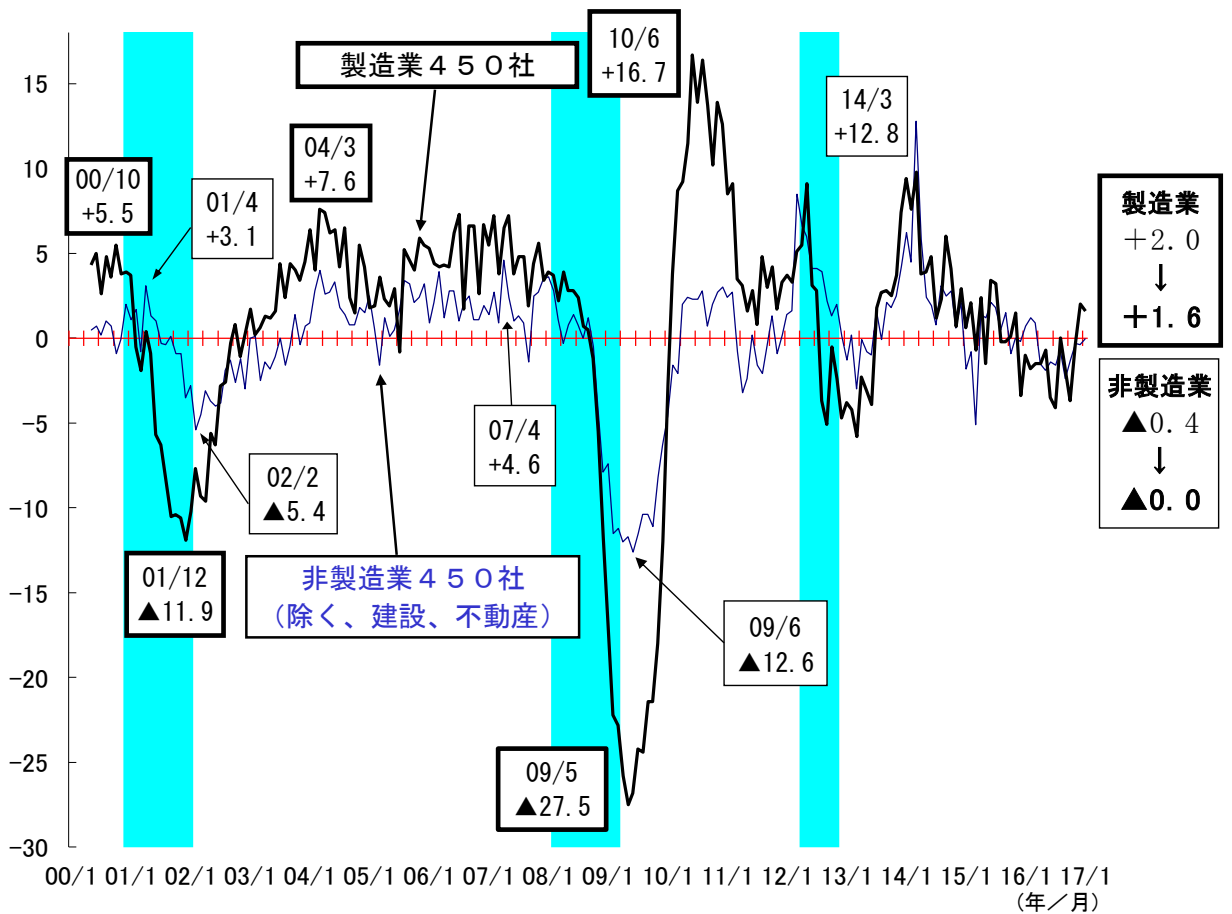
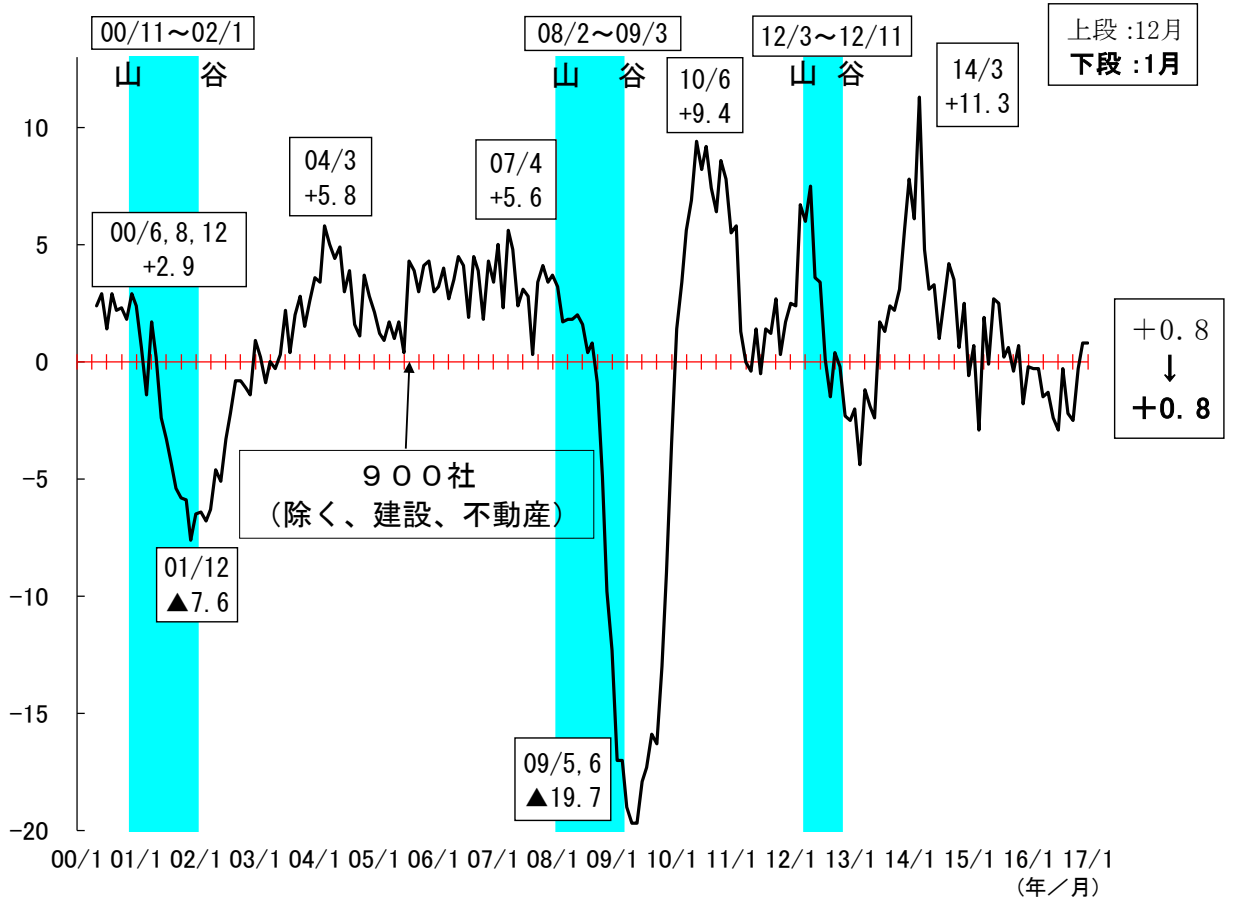
(注5)調査先数の関係により計算上、整数のみが算出される業種は整数表記、小数点以下が算出される業種(全産業、製造業計、非製造業計、卸売、小売、サービス、その他のサービス)は小数点第2位を四捨五入し第1位まで表示。

(参考) 2月の景況判断 好転企業数 不変企業数 悪化企業数

全産業	43 → 45	879 → 864	78 → 91
製造業計	19 → 22	387 → 378	44 → 50
非製造業計	24 → 23	492 → 486	34 → 41

(注)→の左側が1月の企業数、右側が2月の企業数。

図2 売上高(全産業900社、前年同月比、%)



(注1) 2000年5月～2004年7月の正式な公表値は700社ベースで、900社ベースへの正式公表ベース移行は2004年8月以降。なお、900社ベースは2002年1月以降、参考資料として公表を行っている。

(注2) シャドローは景気後退期を示す。

(2)売上高

(前年同月比増加率：%)

	2016/9	10	11	12	2017/1	2見込み	3予測
全産業 900社	▲ 2.2 [▲ 2.6]	▲ 2.5 [▲ 2.1]	▲ 0.3 [▲ 1.5]	0.8 [0.8]	0.8 [1.0]	▲ 0.9 [▲ 1.0]	▲ 3.0
製造業計 450社	▲ 2.0 [▲ 3.2]	▲ 3.7 [▲ 3.2]	▲ 0.4 [▲ 2.1]	2.0 [1.9]	1.6 [1.5]	▲ 1.2 [▲ 2.4]	▲ 1.3
非製造業計 450社	▲ 2.4 [▲ 2.0]	▲ 1.3 [▲ 0.9]	▲ 0.3 [▲ 0.9]	▲ 0.4 [▲ 0.4]	▲ 0.0 [0.5]	▲ 0.5 [0.5]	▲ 4.7

(製造業)

1 織 維 50社	▲ 1.9 [▲ 2.6]	▲ 0.5 [▲ 2.5]	▲ 0.3 [▲ 4.8]	▲ 2.2 [3.9]	▲ 4.4 [▲ 3.5]	▲ 3.0 [▲ 1.2]	▲ 9.2
2 木材・木製品 50社	1.1 [0.1]	▲ 5.0 [▲ 6.7]	▲ 3.9 [▲ 5.4]	▲ 1.6 [▲ 0.4]	▲ 1.1 [3.0]	0.6 [2.1]	▲ 5.7
3 印 刷 50社	▲ 0.6 [▲ 2.3]	▲ 3.6 [▲ 2.5]	▲ 1.1 [▲ 3.8]	▲ 0.6 [▲ 2.5]	▲ 1.0 [▲ 0.9]	▲ 3.9 [▲ 3.4]	▲ 2.2
4 化 学 50社	6.2 [4.2]	▲ 3.4 [▲ 1.1]	0.1 [0.1]	4.4 [4.3]	0.7 [2.2]	▲ 0.2 [1.3]	1.3
5 鉄 鋼 50社	▲ 6.8 [▲ 5.6]	▲ 5.8 [▲ 5.4]	▲ 2.1 [▲ 3.3]	0.2 [1.2]	▲ 1.2 [0.8]	▲ 1.3 [0.3]	▲ 0.8
6 金属製品 50社	▲ 3.0 [▲ 6.2]	▲ 8.2 [▲ 7.0]	▲ 0.3 [▲ 1.0]	0.4 [2.1]	1.8 [1.1]	1.8 [0.8]	▲ 3.0
7 一般機械 50社	▲ 1.7 [▲ 4.5]	7.4 [5.8]	0.2 [▲ 2.5]	11.1 [3.9]	4.6 [4.1]	▲ 2.8 [▲ 11.3]	▲ 1.3
8 電気機械 50社	▲ 8.7 [▲ 9.7]	▲ 9.9 [▲ 7.4]	1.4 [1.6]	1.6 [▲ 1.0]	14.5 [6.5]	0.3 [▲ 2.9]	11.4
9 輸送用機械 50社	▲ 1.6 [▲ 0.8]	▲ 4.0 [▲ 1.8]	2.3 [0.1]	4.6 [6.5]	▲ 0.4 [▲ 0.0]	▲ 2.5 [▲ 5.8]	▲ 0.9

(非製造業)

11 卸 売 100社	▲ 5.6 [▲ 3.9]	▲ 5.9 [▲ 3.4]	▲ 3.0 [▲ 2.6]	▲ 0.7 [▲ 3.1]	▲ 3.1 [▲ 0.5]	▲ 4.0 [▲ 2.2]	▲ 1.7
12 小 売 100社	▲ 6.5 [▲ 3.9]	▲ 0.9 [▲ 1.1]	1.0 [▲ 0.8]	▲ 0.9 [▲ 0.3]	2.8 [1.0]	3.0 [9.1]	▲ 0.1
14 トラック運送 50社	1.8 [2.3]	0.6 [1.1]	3.9 [3.4]	1.6 [2.1]	3.1 [2.1]	2.2 [1.9]	2.9
15 サービス 200社	0.3 [▲ 1.1]	0.3 [▲ 0.1]	▲ 0.6 [▲ 1.2]	▲ 0.4 [0.3]	▲ 0.8 [0.4]	▲ 0.9 [▲ 2.5]	▲ 9.5
情報通信 50社	▲ 1.8 [▲ 3.1]	▲ 0.0 [0.2]	▲ 0.5 [▲ 3.4]	▲ 1.4 [▲ 1.8]	▲ 1.4 [▲ 4.1]	▲ 2.3 [▲ 7.0]	▲ 4.4
飲食店・宿泊 50社	▲ 1.5 [▲ 1.4]	2.6 [1.2]	▲ 2.6 [▲ 1.0]	▲ 0.9 [▲ 1.0]	▲ 3.4 [▲ 0.4]	▲ 1.8 [▲ 0.7]	▲ 4.4
その他のサービス 100社	2.3 [0.1]	▲ 0.7 [▲ 0.8]	0.5 [▲ 0.1]	0.5 [2.3]	1.2 [2.8]	0.4 [▲ 1.0]	▲ 14.5

<参考>

10 建 設 50社	8.9 [9.5]	3.9 [3.0]	▲ 9.8 [▲ 7.4]	▲ 17.4 [▲ 13.1]	24.6 [22.4]	10.4 [8.8]	▲ 10.1
13 不動産 50社	11.1 [12.1]	18.3 [26.1]	19.5 [22.2]	▲ 10.4 [0.7]	17.4 [13.1]	15.6 [7.8]	1.8

(売上水準の推移)～売上のピーク(リーマン・ショック前)を100とした指数

(指数の定義はP. 8 に同じ)

全産業	92	92	93	94	94	93	91
製造業計	90	89	91	91	92	89	89
非製造業計	93	93	94	94	94	94	91

(注1)「見込み」は「当月実績見込み」の、「予測」は「来月予測」の前年同月比増加率(%)

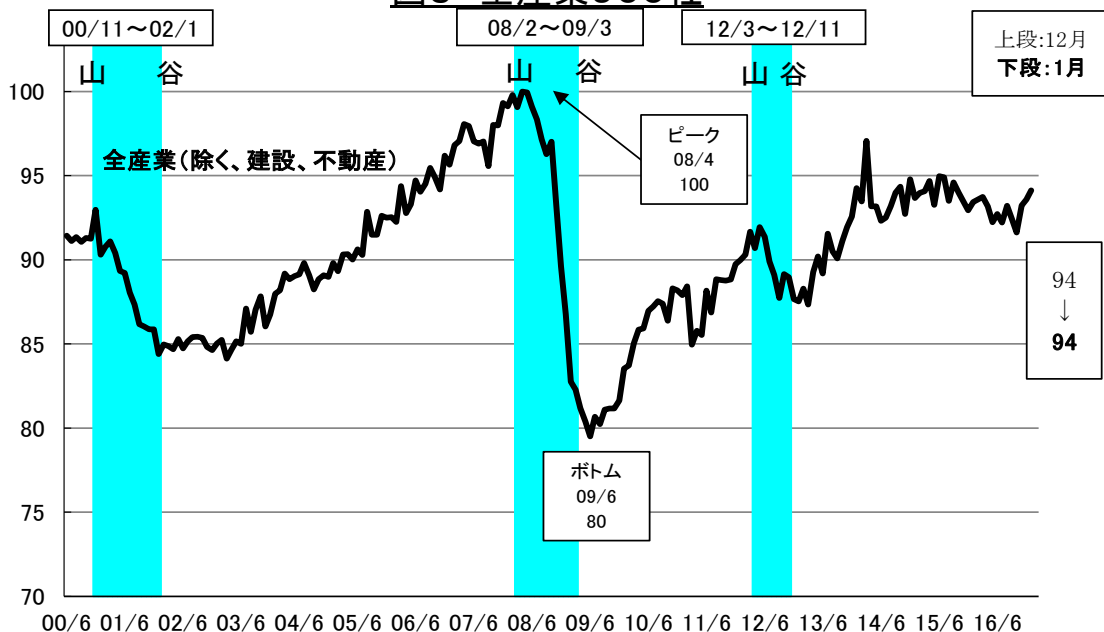
(注2)左5列の[]内は見込み、右から2列目の[]内は予測。(注3)右3列の上段数値が今回調査結果。

(注4)小数点第2位を四捨五入し、第1位まで表示。(注5)建設業(50社)、不動産業(50社)は他業種に比べ前年同月比の振れが大きいことから、参考値として表示している。

(注6)今月調査において季節調整替えを実施したため、売上水準は過去に遡って数値を改定した。

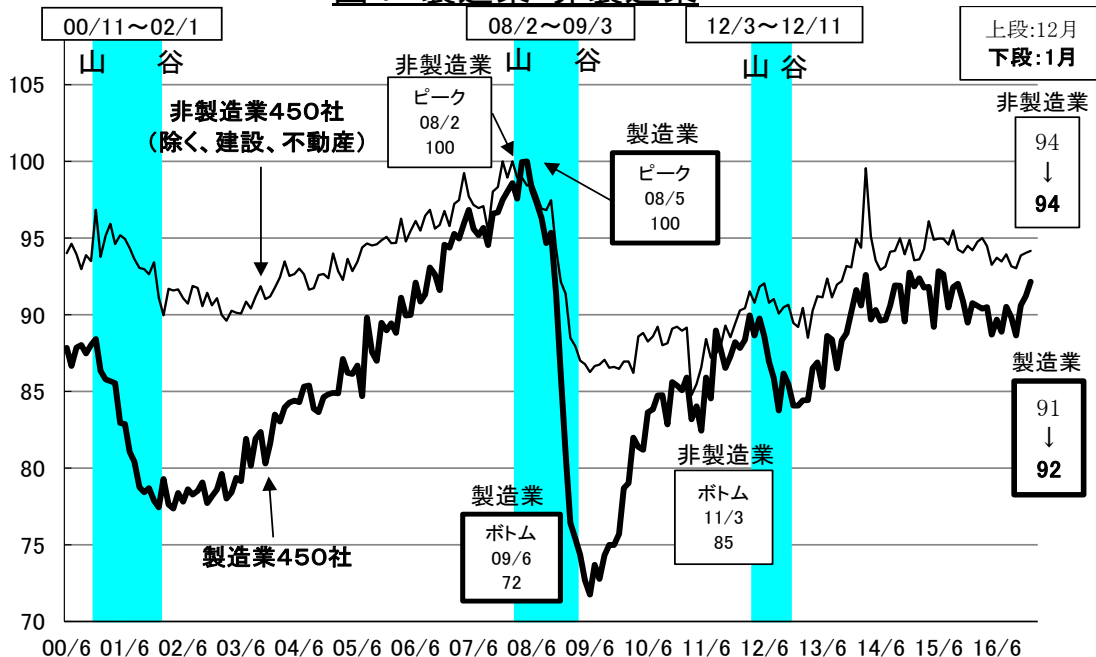
売上水準の推移

図3 全産業900社



(注)ピーク時点(2008年4月)を100として作成。

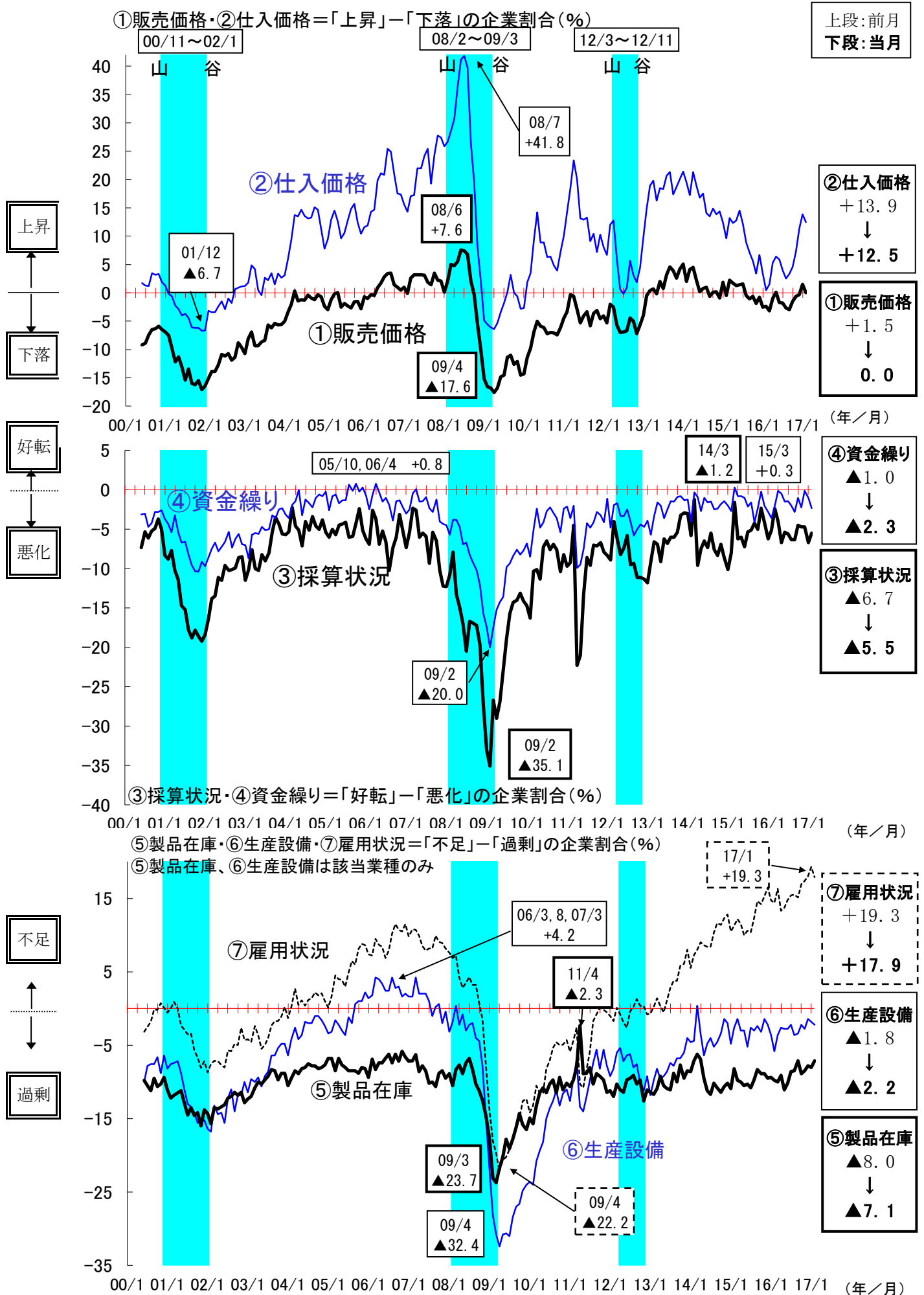
図4 製造業・非製造業



(注)製造業、非製造業ともにリーマン・ショック前のピーク(製造業:2008年5月、非製造業:2008年2月)を100として作成。

- ・調査対象である個々の企業の売上規模の違いを排除した上で、①全産業900社(建設、不動産を除く)、②製造業450社、③非製造業450社(建設、不動産を除く)の売上について、ピーク時点=100として指数化した参考値。これによって、①全産業、②製造業、③非製造業の各対象企業の売上のピークからの落ち込み度合いの平均的な水準を示す。
- ・①、②、③を構成する各業種の売上には季節性がみられるため、季節調整を実施。
- ・小数点以下を四捨五入して表示。
- ・シャドーは景気後退期を示す。
- ・今月調査において季節調整替えを実施したため、過去に遡って数値を改定した。

図5 業況判断DI(全産業1000社)



(3.1) 業況判断

(企業構成比:%)

		①販売価格				②仕入価格				③採算状況			
		A上昇	不変	B下落	A-B	A上昇	不変	B下落	A-B	A好転	不変	B悪化	A-B
全産業 1000社	1月	3.7	94.1	2.2	1.5	14.1	85.7	0.2	13.9	3.1	87.1	9.8	▲6.7
	2月	3.5	93.0	3.5	0.0	13.3	85.9	0.8	12.5	3.9	86.7	9.4	▲5.5
	3月予測	3.9	93.8	2.3	1.6	12.6	86.9	0.5	12.1	5.3	87.8	6.9	▲1.6
製造業計 450社	1月	1.6	96.2	2.2	▲0.7	13.6	86.2	0.2	13.3	3.6	84.9	11.6	▲8.0
	2月	2.2	94.7	3.1	▲0.9	14.4	84.7	0.9	13.6	4.4	83.6	12.0	▲7.6
	3月予測	3.6	94.0	2.4	1.1	13.6	85.3	1.1	12.4	6.0	86.0	8.0	▲2.0
非製造業計 550社	1月	5.5	92.4	2.2	3.3	14.5	85.3	0.2	14.4	2.7	88.9	8.4	▲5.6
	2月	4.5	91.6	3.8	0.7	12.4	86.9	0.7	11.6	3.5	89.3	7.3	▲3.8
	3月予測	4.2	93.6	2.2	2.0	11.8	88.2	0.0	11.8	4.7	89.3	6.0	▲1.3
(製造業)													
1 繊維 50社	1月	4	94	2	2	12	88	0	12	0	92	8	▲8
	2月	6	90	4	2	6	92	2	4	2	88	10	▲8
	3月予測	2	92	6	▲4	6	92	2	4	0	92	8	▲8
2 木材・木製品 50社	1月	6	94	0	6	22	78	0	22	6	74	20	▲14
	2月	4	96	0	4	24	76	0	24	4	80	16	▲12
	3月予測	2	98	0	2	16	80	4	12	2	86	12	▲10
3 印刷 50社	1月	0	100	0	0	0	100	0	0	6	84	10	▲4
	2月	0	98	2	▲2	2	98	0	2	6	76	18	▲12
	3月予測	2	98	0	2	4	96	0	4	8	88	4	4
4 化学 50社	1月	0	94	6	▲6	18	82	0	18	0	82	18	▲18
	2月	0	94	6	▲6	22	76	2	20	0	84	16	▲16
	3月予測	4	94	2	2	16	82	2	14	0	92	8	▲8
5 鉄鋼 50社	1月	4	94	2	2	22	76	2	20	6	82	12	▲6
	2月	8	90	2	6	26	72	2	24	4	86	10	▲6
	3月予測	14	84	2	12	26	72	2	24	16	78	6	10
6 金属製品 50社	1月	0	96	4	▲4	22	78	0	22	6	76	18	▲12
	2月	2	92	6	▲4	30	70	0	30	4	76	20	▲16
	3月予測	6	88	6	0	24	76	0	24	4	78	18	▲14
7 一般機械 50社	1月	0	100	0	0	8	92	0	8	2	96	2	0
	2月	0	100	0	0	4	96	0	4	4	86	10	▲6
	3月予測	0	100	0	0	8	92	0	8	4	86	10	▲6
8 電気機械 50社	1月	0	98	2	▲2	6	94	0	6	6	84	10	▲4
	2月	0	96	4	▲4	4	94	2	2	12	86	2	10
	3月予測	0	100	0	0	6	94	0	6	10	90	0	10
9 輸送用機械 50社	1月	0	96	4	▲4	12	88	0	12	0	94	6	▲6
	2月	0	96	4	▲4	12	88	0	12	4	90	6	▲2
	3月予測	2	92	6	▲4	16	84	0	16	10	84	6	4
(非製造業)													
10 建設 50社	1月	0	96	4	▲4	12	88	0	12	2	92	6	▲4
	2月	0	92	8	▲8	18	82	0	18	4	88	8	▲4
	3月予測	0	94	6	▲6	18	82	0	18	4	92	4	0
11 卸売 100社	1月	10	90	0	10	18	82	0	18	2	91	7	▲5
	2月	11	85	4	7	16	81	3	13	1	91	8	▲7
	3月予測	9	90	1	8	17	83	0	17	3	93	4	▲1
12 小売 100社	1月	17	80	3	14	20	80	0	20	3	83	14	▲11
	2月	7	89	4	3	16	84	0	16	5	82	13	▲8
	3月予測	9	88	3	6	14	86	0	14	6	80	14	▲8
13 不動産 50社	1月	2	98	0	2	14	86	0	14	8	88	4	4
	2月	2	98	0	2	6	94	0	6	2	94	4	▲2
	3月予測	2	98	0	2	8	92	0	8	8	90	2	6
14 トラック運送 50社	1月	0	98	2	▲2	28	72	0	28	0	94	6	▲6
	2月	4	96	0	4	20	78	2	18	8	90	2	6
	3月予測	4	96	0	4	18	82	0	18	6	90	4	2
15 サービス 200社	1月	1.0	96.0	3.0	▲2.0	7.5	92.0	0.5	7.0	2.5	89.0	8.5	▲6.0
	2月	2.0	93.5	4.5	▲2.5	7.0	93.0	0.0	7.0	3.0	91.0	6.0	▲3.0
	3月予測	1.0	96.5	2.5	▲1.5	6.0	94.0	0.0	6.0	4.0	91.0	5.0	▲1.0
情報通信 50社	1月	0	100	0	0	2	96	2	0	4	90	6	▲2
	2月	0	98	2	▲2	0	100	0	0	4	92	4	0
	3月予測	0	98	2	▲2	0	100	0	0	4	94	2	2
飲食店・宿泊 50社	1月	4	86	10	▲6	20	80	0	20	4	80	16	▲12
	2月	6	82	12	▲6	20	80	0	20	4	84	12	▲8
	3月予測	4	92	4	0	18	82	0	18	8	80	12	▲4
その他のサービス 100社	1月	0	99	1	▲1	4	96	0	4	1	93	6	▲5
	2月	1	97	2	▲1	4	96	0	4	2	94	4	▲2
	3月予測	0	98	2	▲2	3	97	0	3	2	95	3	▲1

(注) 調査先数の関係により計算上、整数のみが算出される業種は整数表記、小数点以下が算出される業種(全産業、製造業計、非製造業計、サービス)は小数点第2位を四捨五入し第1位まで表示。

(3. 2) 業況判断

(企業構成比:%)

		④資金繰り				⑤製品在庫			
		A好転	不変	B悪化	A-B	A不足	適正	B過剰	A-B
全産業 1000社	1月	3.6	91.8	4.6	▲ 1.0	2.6	86.8	10.6	▲ 8.0
	2月	3.0	91.7	5.3	▲ 2.3	2.9	87.1	10.0	▲ 7.1
	3月予測	2.8	93.1	4.1	▲ 1.3	2.9	88.5	8.6	▲ 5.7
製造業計 450社	1月	3.8	90.9	5.3	▲ 1.6	3.3	87.3	9.3	▲ 6.0
	2月	2.4	91.3	6.2	▲ 3.8	3.8	87.3	8.9	▲ 5.1
	3月予測	1.6	94.2	4.2	▲ 2.7	3.6	88.2	8.2	▲ 4.7
非製造業計 550社	1月	3.5	92.5	4.0	▲ 0.5	1.0	85.5	13.5	▲ 12.5
	2月	3.5	92.0	4.5	▲ 1.1	1.0	86.5	12.5	▲ 11.5
	3月予測	3.8	92.2	4.0	▲ 0.2	1.5	89.0	9.5	▲ 8.0

(製造業)

1 繊維 50社	1月	0	96	4	▲ 4	0	82	18	▲ 18
	2月	4	90	6	▲ 2	2	82	16	▲ 14
	3月予測	2	94	4	▲ 2	0	86	14	▲ 14
2 木材・木製品 50社	1月	6	86	8	▲ 2	8	80	12	▲ 4
	2月	0	92	8	▲ 8	8	78	14	▲ 6
	3月予測	0	92	8	▲ 8	8	78	14	▲ 6
3 印刷 50社	1月	2	94	4	▲ 2	0	98	2	▲ 2
	2月	0	94	6	▲ 6	0	100	0	0
	3月予測	0	98	2	▲ 2	2	96	2	0
4 化学 50社	1月	2	94	4	▲ 2	0	92	8	▲ 8
	2月	4	90	6	▲ 2	2	90	8	▲ 6
	3月予測	0	96	4	▲ 4	2	90	8	▲ 6
5 鉄鋼 50社	1月	4	92	4	0	4	90	6	▲ 2
	2月	2	94	4	▲ 2	4	88	8	▲ 4
	3月予測	2	96	2	0	6	86	8	▲ 2
6 金属製品 50社	1月	6	82	12	▲ 6	6	82	12	▲ 6
	2月	4	84	12	▲ 8	4	84	12	▲ 8
	3月予測	4	84	12	▲ 8	2	86	12	▲ 10
7 一般機械 50社	1月	2	94	4	▲ 2	6	90	4	2
	2月	0	96	4	▲ 4	6	92	2	4
	3月予測	0	96	4	▲ 4	4	94	2	2
8 電気機械 50社	1月	6	90	4	2	2	86	12	▲ 10
	2月	4	96	0	4	4	86	10	▲ 6
	3月予測	2	98	0	2	4	90	6	▲ 2
9 輸送用機械 50社	1月	6	90	4	2	4	86	10	▲ 6
	2月	4	86	10	▲ 6	4	86	10	▲ 6
	3月予測	4	94	2	2	4	88	8	▲ 4

(非製造業)

10 建設 50社	1月	4	94	2	2				
	2月	4	92	4	0				
	3月予測	4	96	0	4				
11 卸売 100社	1月	4	93	3	1	1	85	14	▲ 13
	2月	5	90	5	0	0	87	13	▲ 13
	3月予測	4	90	6	▲ 2	2	88	10	▲ 8
12 小売 100社	1月	1	90	9	▲ 8	1	86	13	▲ 12
	2月	2	89	9	▲ 7	2	86	12	▲ 10
	3月予測	4	90	6	▲ 2	1	90	9	▲ 8
13 不動産 50社	1月	6	92	2	4				
	2月	4	94	2	2				
	3月予測	8	92	0	8				
14 トラック運送 50社	1月	2	96	2	0				
	2月	2	94	4	▲ 2				
	3月予測	2	94	4	▲ 2				
15 サービス 200社	1月	4.0	92.5	3.5	0.5				
	2月	3.5	93.5	3.0	0.5				
	3月予測	3.0	93.0	4.0	▲ 1.0				
情報通信 50社	1月	10	88	2	8				
	2月	6	94	0	6				
	3月予測	6	92	2	4				
飲食店・宿泊 50社	1月	6	86	8	▲ 2				
	2月	8	82	10	▲ 2				
	3月予測	6	82	12	▲ 6				
その他のサービス 100社	1月	0	98	2	▲ 2				
	2月	0	99	1	▲ 1				
	3月予測	0	99	1	▲ 1				

(注) 調査先数の関係により計算上、整数のみが算出される業種は整数表記、小数点以下が算出される業種(全産業、製造業計、非製造業計、サービス)は小数点第2位を四捨五入し第1位まで表示。

(3.3) 業況判断

(企業構成比:%)

		⑥生産設備				⑦雇用状況			
		A不足	適正	B過剰	A-B	A不足	適正	B過剰	A-B
全産業 1000社	1月	5.2	87.8	7.0	▲ 1.8	22.1	75.1	2.8	19.3
	2月	5.2	87.4	7.4	▲ 2.2	20.9	76.1	3.0	17.9
	3月予測	5.2	88.6	6.2	▲ 1.0	21.3	76.0	2.7	18.6
製造業計 450社	1月	4.4	88.0	7.6	▲ 3.1	14.2	80.7	5.1	9.1
	2月	4.4	87.6	8.0	▲ 3.6	14.4	80.4	5.1	9.3
	3月予測	4.4	88.9	6.7	▲ 2.2	14.2	81.3	4.4	9.8
非製造業計 550社	1月	12.0	86.0	2.0	10.0	28.5	70.5	0.9	27.6
	2月	12.0	86.0	2.0	10.0	26.2	72.5	1.3	24.9
	3月予測	12.0	86.0	2.0	10.0	27.1	71.6	1.3	25.8

(製造業)

1 繊維 50社	1月	4	88	8	▲ 4	12	82	6	6
	2月	2	86	12	▲ 10	6	84	10	▲ 4
	3月予測	2	88	10	▲ 8	8	84	8	0
2 木材・木製品 50社	1月	4	90	6	▲ 2	16	78	6	10
	2月	4	88	8	▲ 4	20	76	4	16
	3月予測	4	88	8	▲ 4	16	80	4	12
3 印刷 50社	1月	4	88	8	▲ 4	12	84	4	8
	2月	0	90	10	▲ 10	14	80	6	8
	3月予測	0	94	6	▲ 6	18	78	4	14
4 化学 50社	1月	4	90	6	▲ 2	16	80	4	12
	2月	6	86	8	▲ 2	18	78	4	14
	3月予測	6	88	6	0	14	82	4	10
5 鉄鋼 50社	1月	4	84	12	▲ 8	14	80	6	8
	2月	4	86	10	▲ 6	16	78	6	10
	3月予測	6	84	10	▲ 4	14	80	6	8
6 金属製品 50社	1月	2	86	12	▲ 10	16	78	6	10
	2月	4	84	12	▲ 8	14	80	6	8
	3月予測	2	88	10	▲ 8	18	76	6	12
7 一般機械 50社	1月	10	90	0	10	16	80	4	12
	2月	10	90	0	10	20	76	4	16
	3月予測	12	88	0	12	18	80	2	16
8 電気機械 50社	1月	4	88	8	▲ 4	8	86	6	2
	2月	6	92	2	4	8	88	4	4
	3月予測	4	94	2	2	8	88	4	4
9 輸送用機械 50社	1月	4	88	8	▲ 4	18	78	4	14
	2月	4	86	10	▲ 6	14	84	2	12
	3月予測	4	88	8	▲ 4	14	84	2	12

(非製造業)

10 建設 50社	1月					32	66	2	30
	2月					36	62	2	34
	3月予測					42	54	4	38
11 卸売 100社	1月					12	86	2	10
	2月					11	87	2	9
	3月予測					11	87	2	9
12 小売 100社	1月					40	59	1	39
	2月					35	64	1	34
	3月予測					39	61	0	39
13 不動産 50社	1月					14	86	0	14
	2月					12	88	0	12
	3月予測					12	88	0	12
14 トラック運送 50社	1月	12	86	2	10	38	62	0	38
	2月	12	86	2	10	36	64	0	36
	3月予測	12	86	2	10	32	68	0	32
15 サービス 200社	1月					31.5	68.0	0.5	31.0
	2月					28.0	70.5	1.5	26.5
	3月予測					28.0	70.5	1.5	26.5
情報通信 50社	1月					32	68	0	32
	2月					34	66	0	34
	3月予測					32	68	0	32
飲食店・宿泊 50社	1月					40	60	0	40
	2月					30	66	4	26
	3月予測					28	68	4	24
その他のサービス 100社	1月					27	72	1	26
	2月					24	75	1	23
	3月予測					26	73	1	25

(注) 調査先数の関係により計算上、整数のみが算出される業種は整数表記、小数点以下が算出される業種(全産業、製造業計、非製造業計、サービス)は小数点第2位を四捨五入し第1位まで表示。

[補足]景況判断／企業構成比

(%)

		好転(A)	不変	悪化(B)	(A)－(B)
全産業 1000社	1月	4.3	87.9	7.8	▲ 3.5
	2月	4.5	86.4	9.1	▲ 4.6
	3月予測	6.9	86.5	6.6	0.3
製造業計 450社	1月	4.2	86.0	9.8	▲ 5.6
	2月	4.9	84.0	11.1	▲ 6.2
	3月予測	9.1	83.1	7.8	1.3
非製造業計 550社	1月	4.4	89.5	6.2	▲ 1.8
	2月	4.2	88.4	7.5	▲ 3.3
	3月予測	5.1	89.3	5.6	▲ 0.5

(製造業)

1 繊維 50社	1月	0	92	8	▲ 8
	2月	4	82	14	▲ 10
	3月予測	6	78	16	▲ 10
2 木材・木製品 50社	1月	2	76	22	▲ 20
	2月	0	82	18	▲ 18
	3月予測	2	84	14	▲ 12
3 印刷 50社	1月	8	84	8	0
	2月	2	86	12	▲ 10
	3月予測	12	86	2	10
4 化学 50社	1月	0	88	12	▲ 12
	2月	6	84	10	▲ 4
	3月予測	6	92	2	4
5 鉄鋼 50社	1月	8	86	6	2
	2月	6	88	6	0
	3月予測	14	84	2	12
6 金属製品 50社	1月	2	84	14	▲ 12
	2月	6	80	14	▲ 8
	3月予測	4	82	14	▲ 10
7 一般機械 50社	1月	4	94	2	2
	2月	6	82	12	▲ 6
	3月予測	4	82	14	▲ 10
8 電気機械 50社	1月	6	88	6	0
	2月	10	86	4	6
	3月予測	12	84	4	8
9 輸送用機械 50社	1月	8	82	10	▲ 2
	2月	4	86	10	▲ 6
	3月予測	22	76	2	20

(非製造業)

10 建設 50社	1月	2	92	6	▲ 4
	2月	8	84	8	0
	3月予測	10	84	6	4
11 卸売 100社	1月	6	89	5	1
	2月	2	85	13	▲ 11
	3月予測	5	89	6	▲ 1
12 小売 100社	1月	3	87	10	▲ 7
	2月	4	87	9	▲ 5
	3月予測	4	87	9	▲ 5
13 不動産 50社	1月	6	88	6	0
	2月	4	94	2	2
	3月予測	6	92	2	4
14 トラック運送 50社	1月	2	96	2	0
	2月	4	90	6	▲ 2
	3月予測	4	90	6	▲ 2
15 サービス 200社	1月	5.0	89.0	6.0	▲ 1.0
	2月	4.5	90.0	5.5	▲ 1.0
	3月予測	4.5	91.0	4.5	0.0
情報通信 50社	1月	8	86	6	2
	2月	8	86	6	2
	3月予測	6	92	2	4
飲食店・宿泊 50社	1月	6	82	12	▲ 6
	2月	2	86	12	▲ 10
	3月予測	8	82	10	▲ 2
その他のサービス 100社	1月	3	94	3	0
	2月	4	94	2	2
	3月予測	2	95	3	▲ 1

(注) 調査先数の関係により計算上、整数のみが算出される業種は整数表記、小数点以下が算出される業種(全産業、製造業計、非製造業計、サービス)は小数点第2位を四捨五入し第1位まで表示。

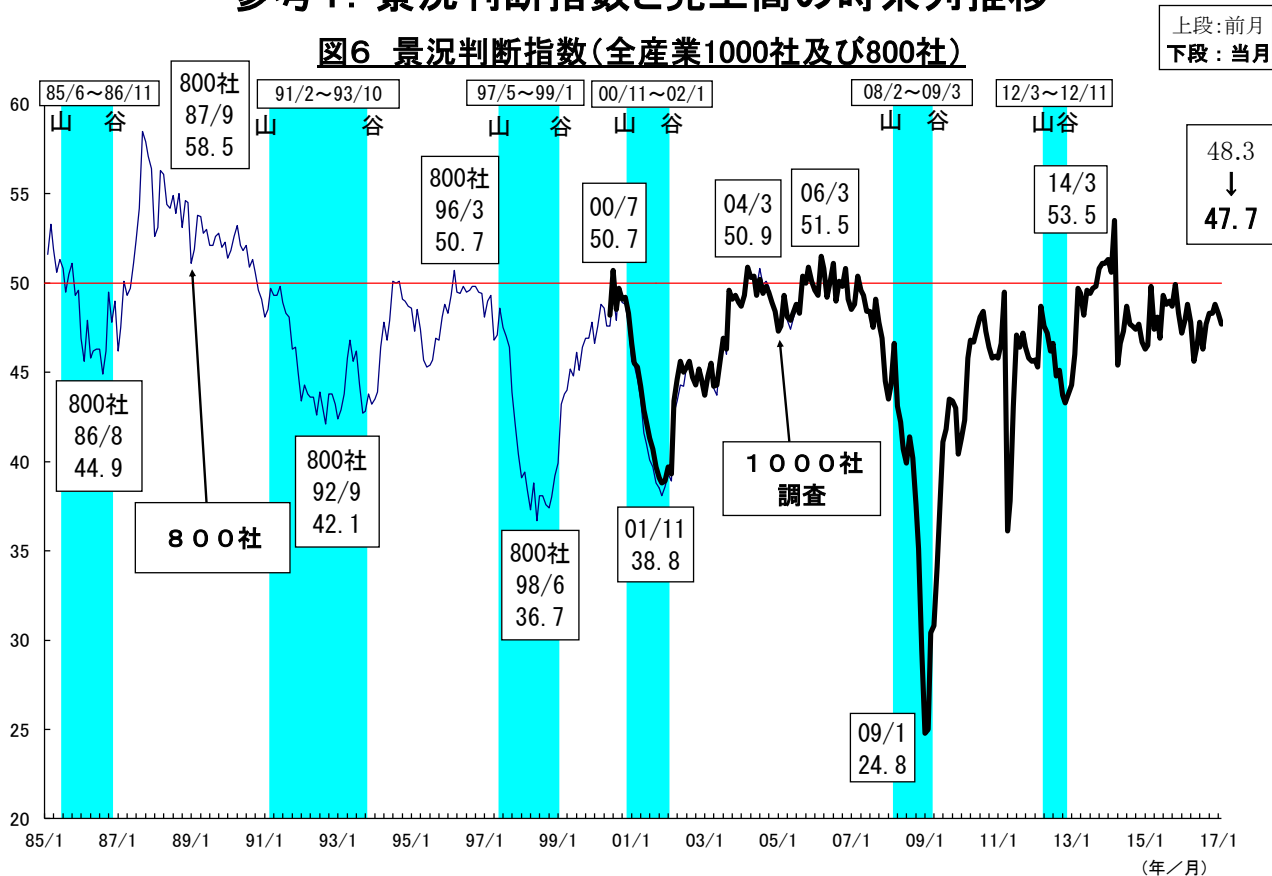
(参考) 2月の景況判断

	好転企業数	不変企業数	悪化企業数
全産業	43 → 45	879 → 864	78 → 91
製造業計	19 → 22	387 → 378	44 → 50
非製造業計	24 → 23	492 → 486	34 → 41

(注) →の左側が1月の企業数、右側が2月の企業数。

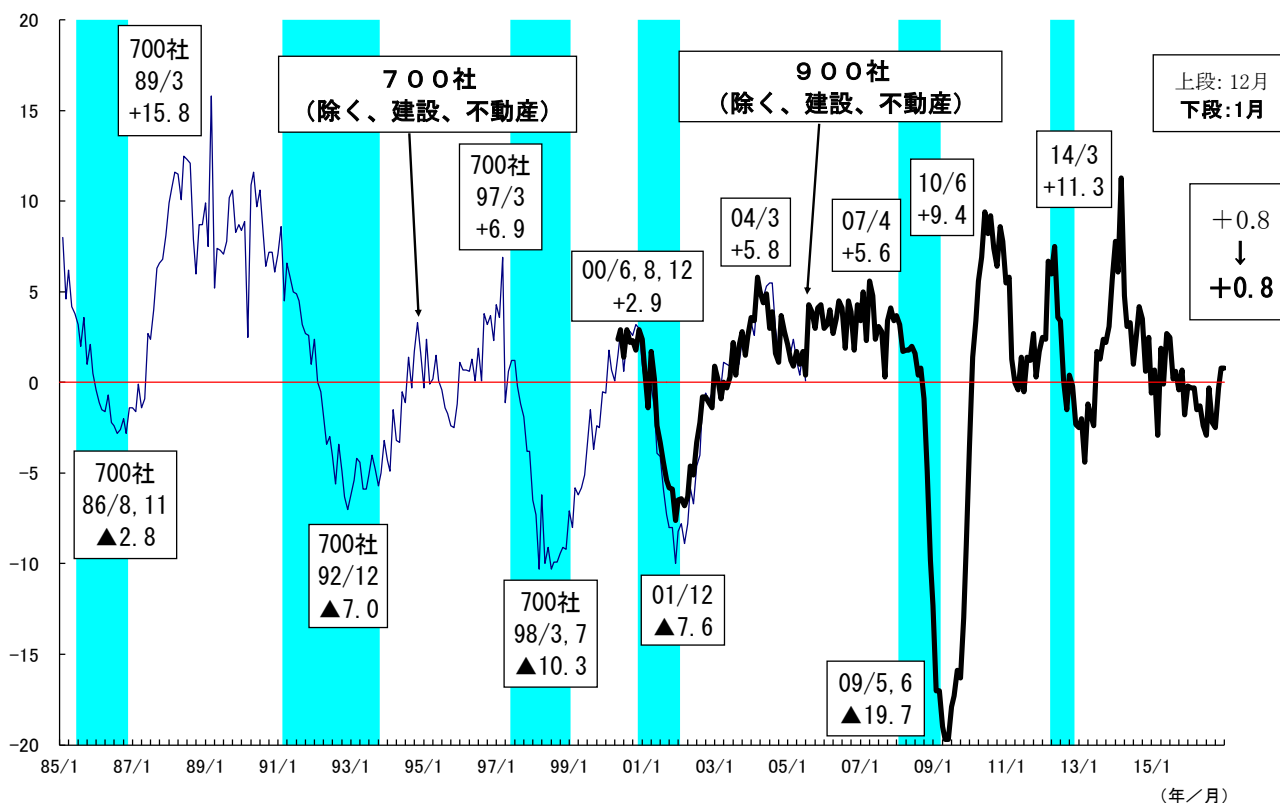
参考1. 景況判断指数と売上高の時系列推移

図6 景況判断指数(全産業1000社及び800社)



(注1) 正式な対外公表ベースは2004年8月まで800社ベース、2004年9月以降は1000社ベース。図8～11図も同様。
 (注2) 景況判断指数についてはP17「調査要領」参照。
 (注3) シャドローは景気後退期を示す。図7～11も同様。

図7 売上高(全産業900社及び700社、前年同月比、%)



(注) 正式な対外公表ベースは2004年7月まで700社ベース、2004年8月以降は900社ベース。

参考2. 採算状況DIと資金繰りDIの時系列推移

図8 採算状況DI(全産業1000社及び800社)

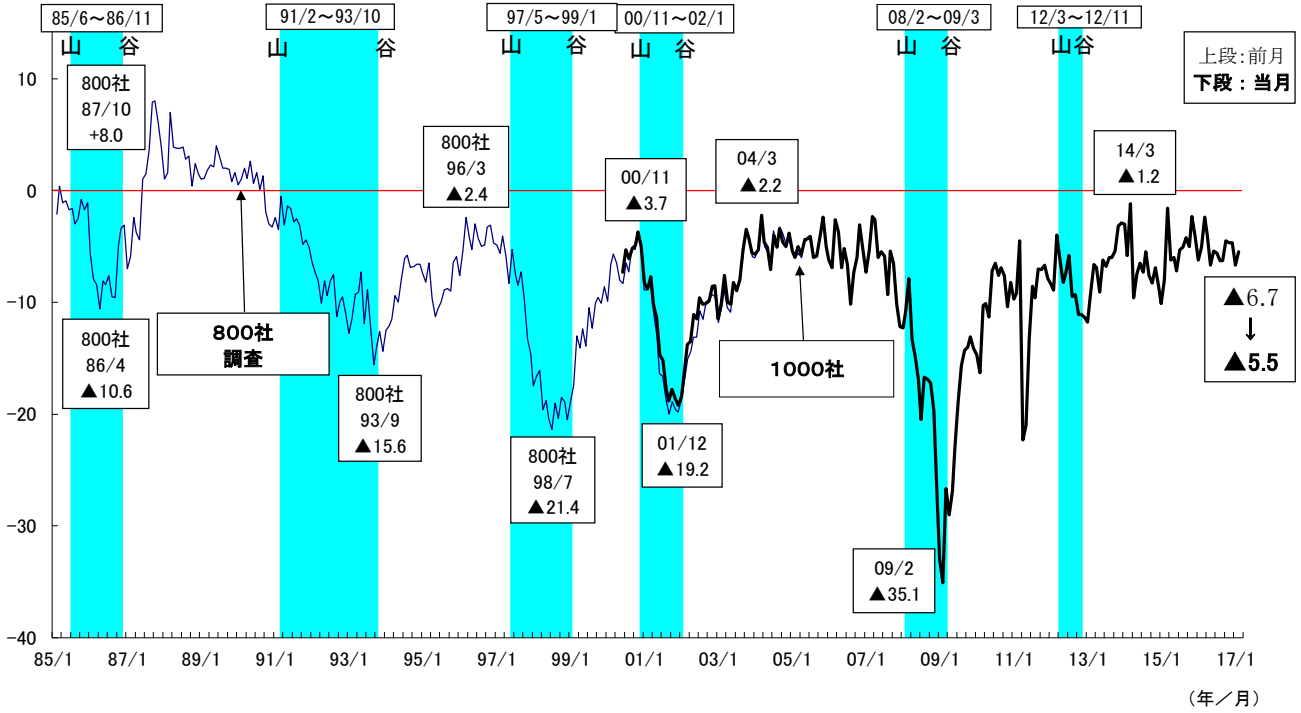
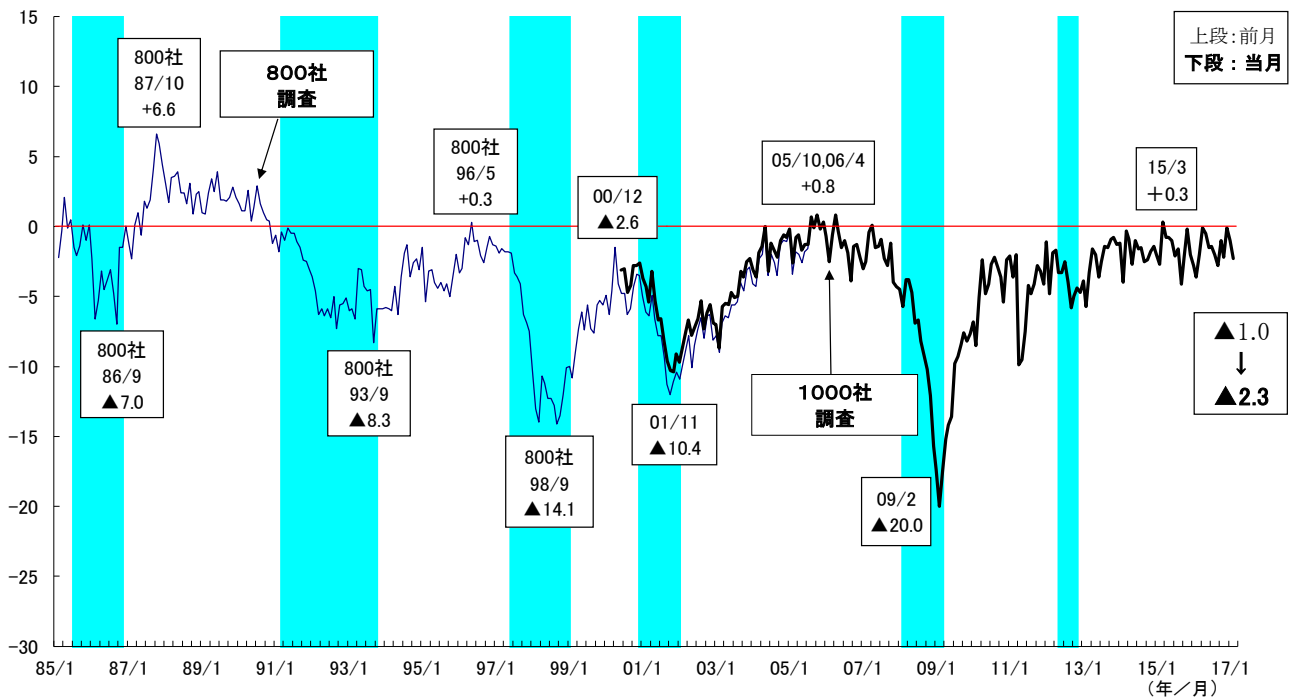
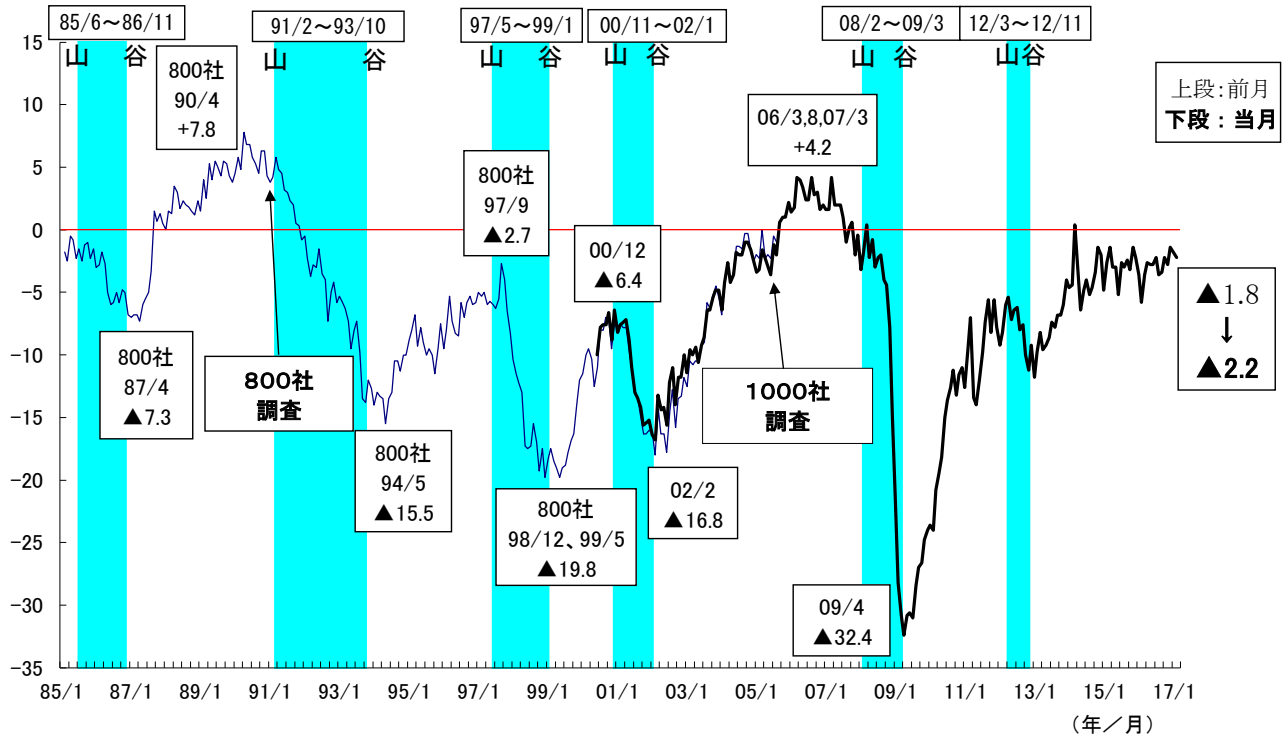


図9 資金繰りDI(全産業1000社及び800社)



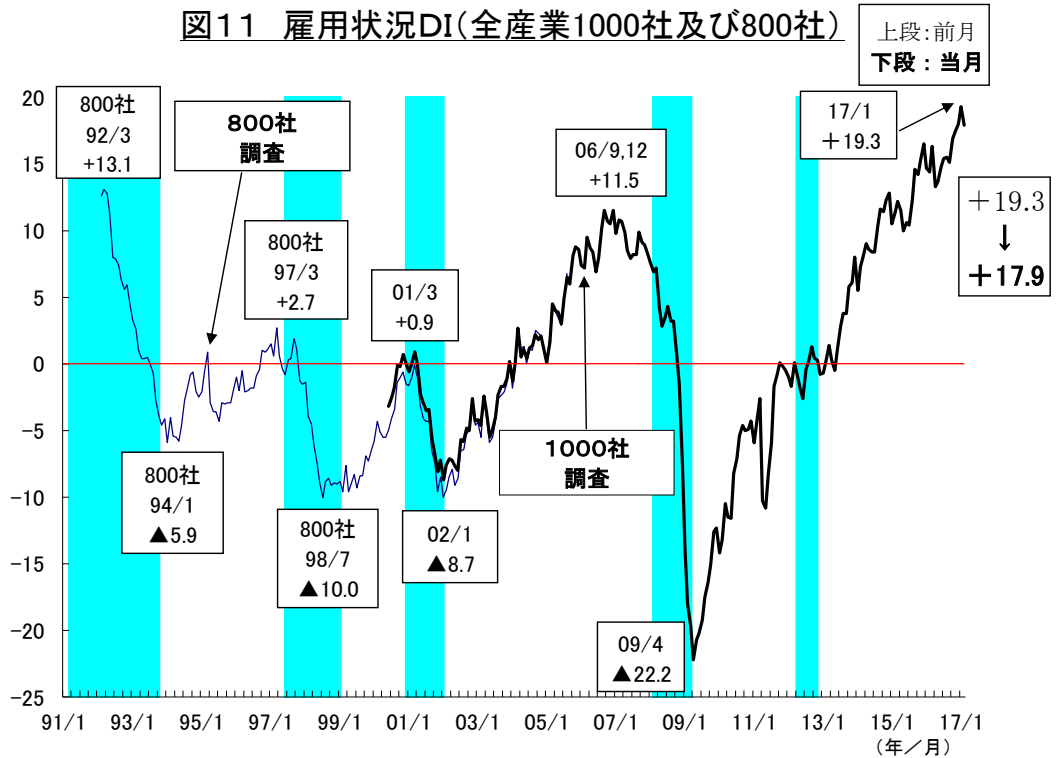
参考3. 生産設備DIと雇用状況DIの時系列推移

図10 生産設備DI(全産業1000社及び800社)



(注) 建設、卸売、小売、不動産、サービスを除く

図11 雇用状況DI(全産業1000社及び800社)



【調査要領】

1 調査目的: 中小企業の景気動向の調査 2 調査時点: 毎月。今回調査は、2017年2月上旬。

3 調査対象: 商工中金取引先1,000社(製造業450社、非製造業550社、回答率100%)

(注)本調査は1976年5月に500社を対象として開始、1985年2月より建設、小売、不動産、サービスの300社を加えて、800社調査とした。さらに、2004年9月以降は印刷、化学、サービスの200社を追加し、1,000社調査としている。なお、データは、2000年6月以降、1000社ベースで蓄積している。業種は日本標準産業分類に準拠(但し、一般機械は、同分類のはん用機械器具製造業・生産用機械器具製造業・業務用機械器具製造業を指す)。

4 調査内容:

(1) 景況判断: 「当月」および「来月予測」について、3つの選択肢＝「1. 好転」「2. 不変」「3. 悪化」の中から、調査対象企業自身の景況についての判断(景況感)に該当するものを選択する。

「好転」「悪化」とは、前月と比べて当月の景況が好転(悪化)している、と判断する場合。

「不変」とは、前月と比べて当月の景況に変わりがない、と判断する場合。

(注1) 景況判断指数は、回答された景況判断の調査結果を集計し、下記算式に基づいて算出したもの。

景況判断指数 = ((好転企業数×1 + 不変企業数×0.5 + 悪化企業数×0) ÷ 調査対象企業数) × 100
指数が50を上回っていれば調査対象企業群の景況判断が前月より好転したことを表し、50を下回っていれば景況判断が前月より悪化したことを表す。◇指数の範囲 0.0 ≤ 景況判断指数 ≤ 100.0

(注2) 「予測」は、調査月の翌月の景況判断を、当月の景況判断指数と同じ算出方法で指数化したもの。

(2) 売上高: 調査対象企業の「前月実績」、「当月実績見込み」、「来月予測」の売上金額を記入する。

(注1) 前年同月比増減率は、各対象企業の実績、実績見込み、及び予測について、それぞれ前年同月比の増減率を算出し、その平均値を算出したもの。(注2) 建設業の売上高は受注額を調査。

(3) 業況判断: 各項目の「当月」および「来月予測」について、下記の3つの選択肢(1.~3.)の中から、調査対象企業自身の業況についての判断(業況感)に該当するものを選択する。

①~④は、「当月」は前月との比較、「来月予測」は当月との比較による見通しで判断。

⑤~⑦は、「当月」は現状の水準、「来月予測」は来月の水準の見通しで判断。

- | | | |
|--------|------------------------|------------------------------|
| ① 販売価格 | …「1. 上昇」「2. 不変」「3. 下落」 | 業況判断DI = 「上昇」 - 「下落」の企業割合(%) |
| ② 仕入価格 | …「1. 上昇」「2. 不変」「3. 下落」 | 業況判断DI = 「上昇」 - 「下落」の企業割合(%) |
| ③ 採算状況 | …「1. 好転」「2. 不変」「3. 悪化」 | 業況判断DI = 「好転」 - 「悪化」の企業割合(%) |
| ④ 資金繰り | …「1. 好転」「2. 不変」「3. 悪化」 | 業況判断DI = 「好転」 - 「悪化」の企業割合(%) |
| ⑤ 製品在庫 | …「1. 不足」「2. 適正」「3. 過剰」 | 業況判断DI = 「不足」 - 「過剰」の企業割合(%) |
| ⑥ 生産設備 | …「1. 不足」「2. 適正」「3. 過剰」 | 業況判断DI = 「不足」 - 「過剰」の企業割合(%) |
| ⑦ 雇用状況 | …「1. 不足」「2. 適正」「3. 過剰」 | 業況判断DI = 「不足」 - 「過剰」の企業割合(%) |

◇DIの範囲 ▲100.0 ≤ 業況判断DI ≤ +100.0

(注1) 仕入価格および雇用状況は、1992年2月から調査開始。

(注2) 業況判断DIは、回答された業況判断の調査結果を集計し、上記算式に基づいて算出したもの。

DIが0を上回っていれば、調査対象企業群のそれぞれの業況判断が「上昇超」(前月比、①②)、「好転超」(前月比、③④)、「不足超」(⑤⑥⑦)であることを表し、DIが0を下回っていれば、それぞれの業況判断が「下落超」(前月比、①②)、「悪化超」(前月比、③④)、「過剰超」(⑤⑥⑦)であることを表す。

(注3) 「予測」は、調査月の翌月の業況判断を、当月の業況判断DIと同じ算出方法でDI化したもの。

5 調査方法: 調査票によるアンケート調査(調査対象先に対する聞き取り、または対象先による調査票への記入による)

□ ご照会先: 商工中金/調査部(大里) TEL:03-3246-9370

The Shoko Chukin Bank / Economic Research Division

"Business Survey Index for Small and Medium-Sized Businesses"

□ ホームページアドレス: <http://www.shokochukin.co.jp/>

本資料は、情報提供のみを目的とし、資料作成時点の情報に基づき作成しております。

本資料は情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資判断の決定につきましては、お客様ご自身の判断でなされますようお願いいたします。